

平成25年  
7月21日執行

# 参議院岡山県選挙区選出議員選挙公報

岡山県選挙  
管理委員会

(この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真印刷したものであります。)

あなたと一緒に  
国を変える。

**幸福**比例は  
くください

幸福実現党

チャレンジ  
挑戦3

チャレンジ  
挑戦2

チャレンジ  
挑戦1

○日本の國は自分で守る!  
○未来を担う子供たちのために私たちを育んでくれた大切な美  
○安心で信頼できる人材をつくります。

○震災後の痛み分け増税ではなく、税収を増やす方法はあるはずです。  
○みなさまの家計と、中小企業を守ります。

○震災後への痛み分け増税ではなく、税収を増やす方法はあるはずです。  
○みなさまの家計と、中小企業を守ります。

私たちも  
「安原そのえ」  
を推薦します

惠 隆之介（シンクタンク沖縄・尖閣を守る実行委員会代表）

推薦の言葉

沖縄県尖閣諸島は、既に中国公船の包囲下にあって一瞬の油断も許せません。憲法を改定し国防軍を創設すること、軍法を制定して国防軍指揮官の地位を国家が保証することこそが国土防衛の要諦です。

そのえあれば憂いなし!

やす はら  
**安原 そのえ**  
3つの 消費増税  
中止!

国防  
強化!  
復活、  
教育県  
岡山!

チャレンジ  
挑戦で  
岡山から日本を  
もっと元気にします。



安原そのえ プロフィール

やすはらそのえ、51才、血液型はB型で、夫・2人の娘・義理の母・愛犬・愛猫の7人家族です。座右の銘は「眞実一路（いつわりない真心を持つて一筋の道を歩んでいくこと）」で、人からバカ正直と言われますが……。尊敬する人はサッチャー元英首相、好きなアーティストはB'zです。趣味は剣道、読書、バイク。自分へのごほうびはスーパー銭湯での岩盤浴です（笑）。

**安原 そのえ**

（両面をご覧ください。）

## 暮らしを壊す安倍政権の暴走に立ち向かい、「国民が主人公」の新しい政治を かきうち京美の提言

代表は  
**日本共産党**とお書き  
ください

経済

消費税増税を中止し、賃上げと安定雇用、  
中小企業支援など、国民の所得を増やして、本格的な景気回復をすすめます

大企業の内部留保は260兆円。8割の大企業は、  
その1%を使うだけで月1万円の賃上げが可能  
です。人間らしく働くルールを確立します。

憲法

安倍政権の改憲と対決し、96条の改定反対  
憲法を守り、生かす政治をつくります

○9条を守ります—9条改定の狙いは「海外で  
戦争する国」にすることにあり、許しません。  
○憲法の全条項を守り、民主的・平和的条項の  
全面実施を。

原発

原発の再稼働と輸出を中止し、「即時ゼロ」の決断を—  
再生可能エネルギーに大胆に転換します

外交

T P P交渉参加の阻止、米軍の低空飛行反対  
「アメリカいいなり」やめ、基地も安保もない日本をめざし、自主外交でアジアと  
世界の平和に貢献します

歴史問題

侵略戦争、植民地支配を肯定・美化する歴  
史の改ざんと歴史への逆行を許しません

尖閣諸島・竹島は日本の領土です。千島も含  
め領土問題は、歴史的事実と国際的道理に立つ  
て、外交交渉で解決をはかります。

党をつくって91年。

平和と民主主義を守って

自民党も民主党も維新の会、みんなの  
党も改憲を掲げ、海外で戦争する道をすすもうと  
しています。

日本共産党は戦前から侵略戦争反対を貫いた政党  
です。平和・民主主義、暮らしを壊す逆流に、勇気  
をもって立ち向かっている政党です。しっかりした  
綱領をもち、どの分野でも改革の展望を示していま  
す。一致する要求での共同を大切にし、国民と共に  
力を合わせて政治を変える政党です。

提言の詳細はホームページ [日本共産党] 検索



略歴

1966年、香川県生まれ。岡山大学法学部卒業。看護医療生協水島協同病院勤務  
民青同盟県委員長、岡山民報記者を経て、現在、党淮中央委員、党県女性部長。



私は、中学生と小学生の子どもの母親  
です。戦争へとつながるどんな動きにも  
反対です。祖父もフィリピンに出征して  
戦死し、遺骨も戻ってきませんでした。  
また、私は青年運動に関わってきました。  
侵略戦争に命がけで反対を貫いた政党の  
一員として、憲法を守りぬきます。  
た。「雇用は正社員があたりまえ」、若  
者が安心して暮らせる、将来に希望が持  
てる社会をつくります。

**かきうち京美**

日本共産党

# 平成25年7月21日(日)

# 参議院 岡山県選挙区選挙投票日

## 投票時間 午前7時から午後8時まで

（ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合  
もありますので、入場券でお確かめください。）

平成25年  
7月21日執行

# 参議院岡山県選挙区選出議員選挙公報

岡山県選挙  
管理委員会

(この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真印刷したものであります。)

(両面をご覧ください。)

## それでも私は 岡山を 愛している!

世界一住みやすい環境優先県の推進を軸に  
岡山の産業を活性化!

日本を支える中小企業、そしてそこで働く方々の不安を取り除くため  
実現するまで闘い続けます!!

### mission 「新しい岡山」の創造

- 中小企業活性化支援策の実現（安定した雇用の保障）
- 教育の充実（35人学級の実現、豊かな学びの保障）
- 特区制度等の活用による経済活性化（「水島コンビナート総合特区」等）
- 過疎化・高齢化する中山間地域の活性化、農林水産業の振興
- 世界最先端の環境先進都市へ（公共交通網の整備、バイオマスの推進）

### mission 将来安心の社会保障の実現

- 格差は正社会の実現（新自由主義、競争至上主義の廃止）
- 公的年金制度の見直し（年金一元化、最低保障年金）
- 持続可能な医療保険制度の確立
- 400万人以上の雇用を創出
- 待機児童の解消、学童保育の拡充

### mission 国のかたち（統治機構）の改革

- 国会改革・参議院改革（国会議員定数削減、参議院の権限を明確化）
- 地域主権改革（地方自治体への権限委譲、地方交付税の増額）
- 中央省庁改革（内閣による人事一元化、省庁一括採用の実施、歳入庁の創設）
- 眞の政治主導の実現（国会議員・民間人を100名以上政府へ）
- 税金のムダ根絶（天下りの廃止・特殊法人の廃止、特別会計制度の改革）

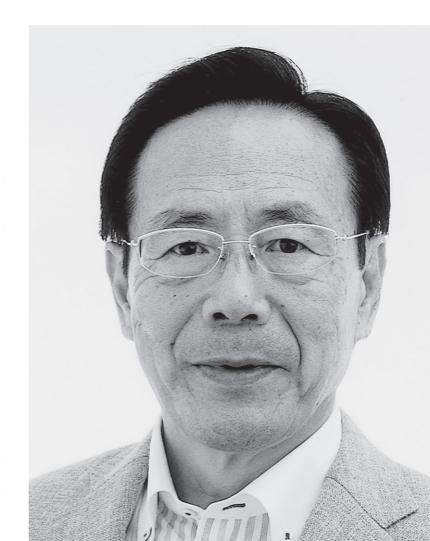
### mission IT（情報通信）による経済成長、 産業構造・エネルギー政策の転換

- IT（スマートグリッド）による脱原発依存社会の実現
- IT分野の規制改革の推進（医薬品のネット販売解禁等）
- ITによる農業振興、医療・介護・教育分野のIT利活用の推進
- ITによる行政情報公開の推進、電子政府・電子自治体の実現
- IT戦略の司令塔を内閣官房に（情報通信庁の設立）



無所属

**高井たかし**  
43歳



自民党公認

**石井まさひろ**

## 地方を、熱くする。

岡山県知事として4期16年間、財政の建て直しを行いながら、ひたすらに取り組んできたのは、岡山を元気にすることでした。人を元気にする、街を元気にする、産業を元気にする、ただそのことのために、一生懸命でした。

中央主導でしかできないことは、確かに多いと思います。しかし、中央からすべては変えられません。中央と地方は、まさにクルマの両輪のように双方が連携し合ってこそ、前へ進んでいくのです。

地方を、熱くする。それが、私に与えられた使命です。地方行政を担ってきた経験を活かし、人が、街が、情熱で真っ赤になるくらいの元気を持てるよう、もう一度、私自身も熱くなって走り出します。

応援、よろしくお願ひいたします。

石井正弘

### プロフィール

昭和20年11月29日 岡山市生まれ  
昭和44年 東京大学法學部卒業  
建設省(現・国土交通省)に入省、  
岐阜県児童家庭課長、建設大臣秘書官、  
文書課長、大臣官房審議官等を歴任  
平成8年7月 建設省退職  
平成8年11月 岡山県知事就任  
(平成12年、16年、20年再選)  
平成24年11月 岡山県知事退任  
(4期16年)

**5つのビジョン**

**① 産業を、熱く。**  
持続可能な産業構造をつくります。  
景気回復のためのあらゆる努力を行います。また、成長につながる先端産業の集積、農林水産業などの基幹産業の活性化を図る一方、再生可能エネルギーの普及などを推し進めます。地方においては特に、新産業の育成による若者の雇用確保、中小企業への支援を重視します。

**② 人を、熱く。**  
明日の日本を担える人づくりを行います。  
いじめや不登校を解決するとともに、確実な学力の向上を図ります。日本の歴史や文化を大切にしながら、国際競争力のあるグローバルな人材を育て、スポーツの振興を図り、将来の日本を支える人づくりに取り組みます。

**③ 安心社会を、熱く。**  
安全で安心な国づくりを実行します。  
安全で安心な国づくりを目指し、南海トラフ巨大地震に備えた防災・減災対策の拡充強化を図ります。また、子育て支援、医療・保健・福祉の充実に取り組みます。

**④ 地方を、熱く。**  
地方分権改革を推進します。  
日本の活性化のために、地方の活性化が必要不可欠です。そのため地方分権改革を進め、自らの地域のことは自らが決めるシステムづくりを行います。そして、究極の地方分権の姿である道州制の実現を目指します。

**⑤ 日本を、熱く。**  
未来へつなぐ国政改革を実現します。  
産業政策、エネルギー政策、社会保障政策など国政の重要課題に取り組み、30年先を見通した日本の将来像を描き、その実現を図ります。外交については、諸外国との協調を基本に、領土問題については毅然とした態度を示します。

## 投票方法

**選挙区選挙**  
(薄い黄色の投票用紙)

**比例代表選挙**  
(白色の投票用紙)

**候補者名** を記入

**候補者名** 又は  
**政党等名** を記入